

平成25年9月15日から17日の
気圧の谷と台風18号による大雨に伴う
鷓川・沙流川流域での出水
【速報版】

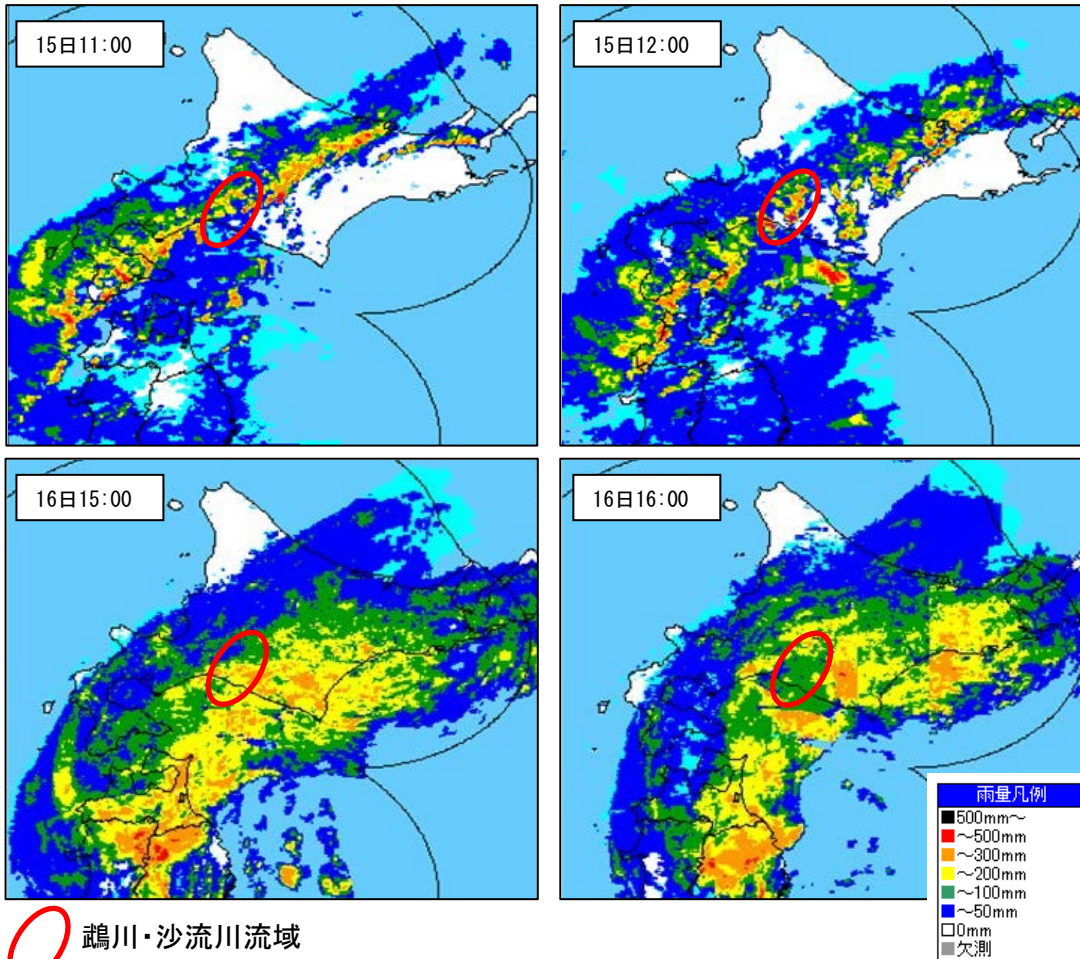
国土交通省 北海道開発局
室蘭開発建設部

平成25年9月17日

降雨の概要

鷓川・沙流川流域では、9月15日から9月16日にかけて、気圧の谷や台風18号の影響により、流域内の各雨量観測所で100mmを超える降雨を記録しました。特に台風が最接近した9月16日には各観測所でまとまった降雨が観測されました。

降雨の概況(胆振・日高地方)



主な雨量観測所の記録概要

■ 鷓川水系鷓川

湯の沢雨量観測所(占冠村)

- ・累計雨量: 107mm(9月15日 10:00~9月16日 21:00)
- ・最多1時間雨量: 17mm(9月15日 10:00~11:00)

ニニウ雨量観測所(占冠村)

- ・累計雨量: 118mm(9月15日 10:00~9月16日 20:00)
- ・最多1時間雨量: 24mm(9月15日 10:00~11:00)

■ 沙流川水系沙流川

ウエンザル雨量観測所(日高町)

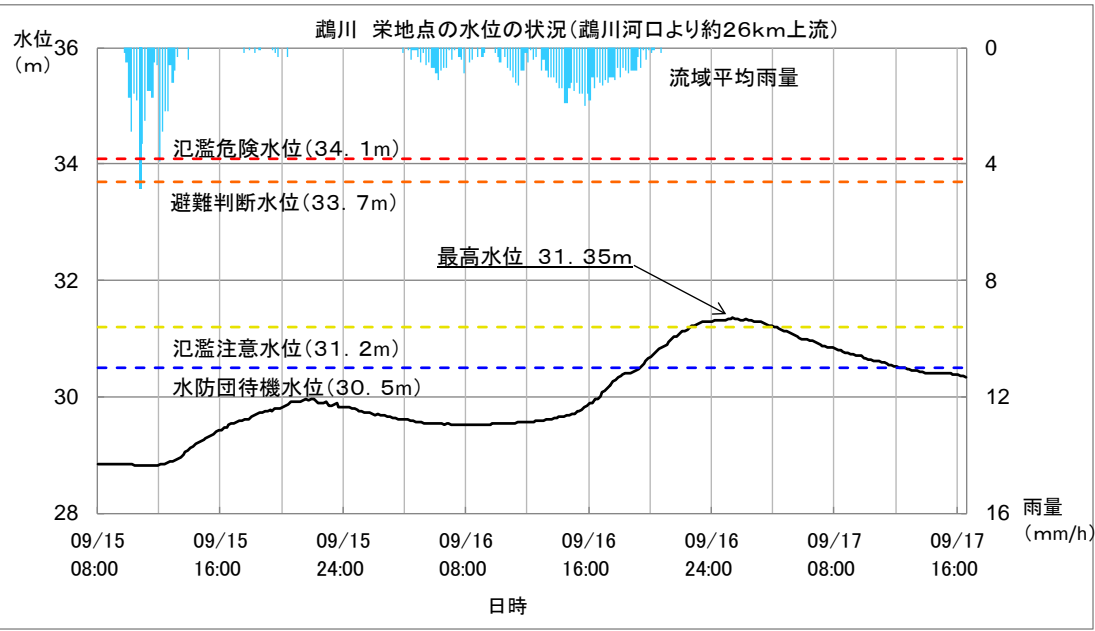
- ・累計雨量: 140mm(9月15日 11:00~9月16日 21:00)
- ・最多1時間雨量: 17mm(9月15日 11:00~12:00)

岩知志雨量観測所(日高町)

- ・累計雨量: 105mm(9月15日 10:00~9月16日 20:00)
- ・最多1時間雨量: 25mm(9月15日 12:00~13:00)

河川水位の状況

今回の出水では、降雨後の16日から17日かけて水位が上昇し、鵜川の鵜川(むかわ)観測所、栄(さかえ)観測所で、氾濫注意水位を超過、鵜川の穂別(ほべつ)観測所、沙流川の富川(とみかわ)観測所で水防団待機水位を超過しました。



洪水予報の発表

鵜川で、1回の洪水予報(氾濫注意情報)を発表しました。

【洪水予報】

流域面積が大きく、洪水により重大または相当な損害を生ずるおそれのある河川を対象に避難勧告の目安や住民の避難活動の支援を行うものです。(気象台と共同で発表)

水防警報の発表

鵜川で6回(待機、準備、出動)、沙流川で1回(待機)延べ7回の水防警報を発表しました。

【水防警報】

洪水により重大な損害を生ずるおそれのある場合、水防団の出動等の判断に必要な情報を出すものです。

鵜川 栄(鵜川河口から約26km)の出水時の様子(平水時との比較)



9月17日 1時の状況



栄の平水位※ 28.88m(H23)

※平水位:一年を通じて185日はこれを下らない水位

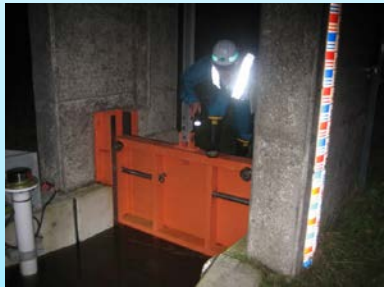
【参考】

- 氾濫危険水位・・・洪水により相当の家屋浸水等の被害を生じる氾濫の恐れがある水位
- 避難判断水位・・・市町村長の避難勧告等の発令判断の目安、住民の避難判断の参考となる水位
- 氾濫注意水位・・・市町村長の避難準備情報等の発令判断の目安、住民の氾濫に関する情報への注意喚起、水防団の出動の目安となる水位
- 水防団待機水位・・・水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位

出水・被害等の状況(鷓川)

鷓川では、気圧の谷と台風18号による大雨の影響で9月16日から水位が上昇し、栄水位観測所と鷓川観測所で氾濫注意水位を超える出水となりました。

室蘭開発建設部では、16日17時40分より体制に入り、昼夜を問わずパトロールを行い被害状況の早期発見に努めました。巡視の結果、河川敷まで水位が上昇するなどの状況が確認されましたが、施設被害や住宅地や農地等への浸水被害はありませんでした。



河川管理施設や河道の状況を巡視し異常の有無を調査している職員



鷓川 鷓川観測所

9月17日 3時の状況



鷓川の平水位※ 1.12m(H23)

※平水位:一年を通じて185日はこれを下らない水位

鷓川水位観測所

かわ町

▲ 氾濫注意水位を超えた観測所

▲ 水防団待機水位を超えた観測所



穂別水位観測所**

栄水位観測所



むかわ町穂別豊田地区



むかわ町シシャモパークの浸水状況

